

## FOCUS CALIBRATION ID

H システム・デジタル・カメラの製造で、私たちは高精度な像面位置を測定し、AF システムで使用する補正値を計算して正確な像面位置の最終的な微調整を行っています。これは AF システムがフォーカシングする目標値としてセンサーの実際の位置を示しています。

これが顧客のために意味するものは、カメラの焦点位置が出来るだけ良くなるという事です。そして、最終合焦値からのからの偏差が最終的なイメージで見つけるのが全く不可能である 20 $\mu$ m 未満であるということです。

調整されたカメラ本体が別のものと入れ替えられるならば、機械の耐性が焦点位置に更なる小さな誤差を加えることができることを意味します。しかし私たちの生産耐性は、この場合さえ、実画像上で誤差が見えないものです。カメラがキャリブレーションされたもの、または交換されたものであれば、カメラでキャリブレーション番号を確認する事が出来ます。カメラグリップ上のメニューと、センサーユニット上の"About"メニューの中の ID が同じであれば、カメラがキャリブレーションされています。センサーユニットは複数のカメラ本体を調整できることに注意すべきです。

### Grip menu "Info Calib"

以下の操作をしてください。

MENU → SETTINGS → SYSTEM INFO  
'Next'ボタンを二度押してください

最初の数値は私たちの保有するどの校正ユニットを使ったかを示します。右記の場合、それはユニット3を使用しました。二番目の数字は通し番号です。これらの番号がカメラとセンサーユニット両方と一致している必要があります。



### Sensor unit menu

以下の操作をしてください。

MENU → ABOUT

フォーカスキャリブレーション ID と共に、製品のシリアル番号とファームウェアのバージョンを見る事が出来ます。ID が複数記載されている場合は、そのうちの一つをカメラグリップのメニューID と一致させる必要があります。



## 1. 統合

H5Dはどうやって組み立てられているのでしょうか？

H5Dを見て頂くと、ビューファインダー、ボディ、レンズとセンサーユニット（デジタルバック）から成り立っているのがわかります。そのため、これらの部位が、最終調整されることなく、ひとつに組み立てられカメラになっているという間違っただけの理解をしがちなのです！

しかし、実はそうではありません。ボディとデジタルバックがたとえ別に製造されていたとしても、すべてのH5Dでは最終的にキャリブレーション調整が行われ、以下のことが保障されています。

- a) CCDセンサーが画像面に対して最適の位置にあります。
- b) H5DカメラボディのAFシステムは電氣的にキャリブレートされ、組み立てられたシステム内での正確なフォーカスを保障しています。つまり、

ボディ/センサーユニットの組み合わせ。

これがすべてのH5Dに独特なフォーカスID番号が入っていて、それぞれの目盛り調整を保障している理由です。

### 統合した構成による利点

これにより、オートフォーカス性能の精度が増すだけでなく、明らかによいと思われる、実用的な利点もいくつかあります！

H5Dシステムは高度なデータバスによって動いています。カメラボディ（レンズ装着とセンサーユニット装着）とレンズ、センサーユニット、ビューファインダーとアクセサリ・ポート上にあるゴールドのコネクションピンを見ると、これらのピンは8個または9個あるのがわかります。これらは電気とデータをすべての部位に送り、基本的にデータを簡単に共有することを可能にしています。そして、これはシステムにおいてひとつの電源と電源ボタンのみが必要であることも意味しています。

これは、カスタマーがひとつのバッテリーと充電システムか、またはHシステムバッテリーに代わる、主電源アダプターを使用すればよいので、実用的な利点といえます。

